

特集  
 故郷とともに

しみずなんざん  
**清水南山**

—三原が生んだ偉大な彫金家—

幸崎能地出身で日本を代表する彫金家の清水南山は、名声を得てもなお、故郷とそこに住む人々を大切に続けました。今月号では南山の生涯やその思いを語り継ぐ地元の人たちを紹介しています（特集5ページまで）

大きざや形の異なる数種類のたがねが駆使され、繊細な模様が刻まれています。伝統的な技法を継承した南山の作風が表れた「彫金 宝相華文花瓶」

**5**

平成30(2018)年  
 第158号

- 特集 故郷とともに 清水南山 —三原が生んだ偉大な彫金家— … 2
- 自分の身体を健康診査で知ろう…… 10
- 市の財務状況を報告します…………… 14
- 第27回三原さつき祭り…………… 6
- 生活情報掲示板…………… 18

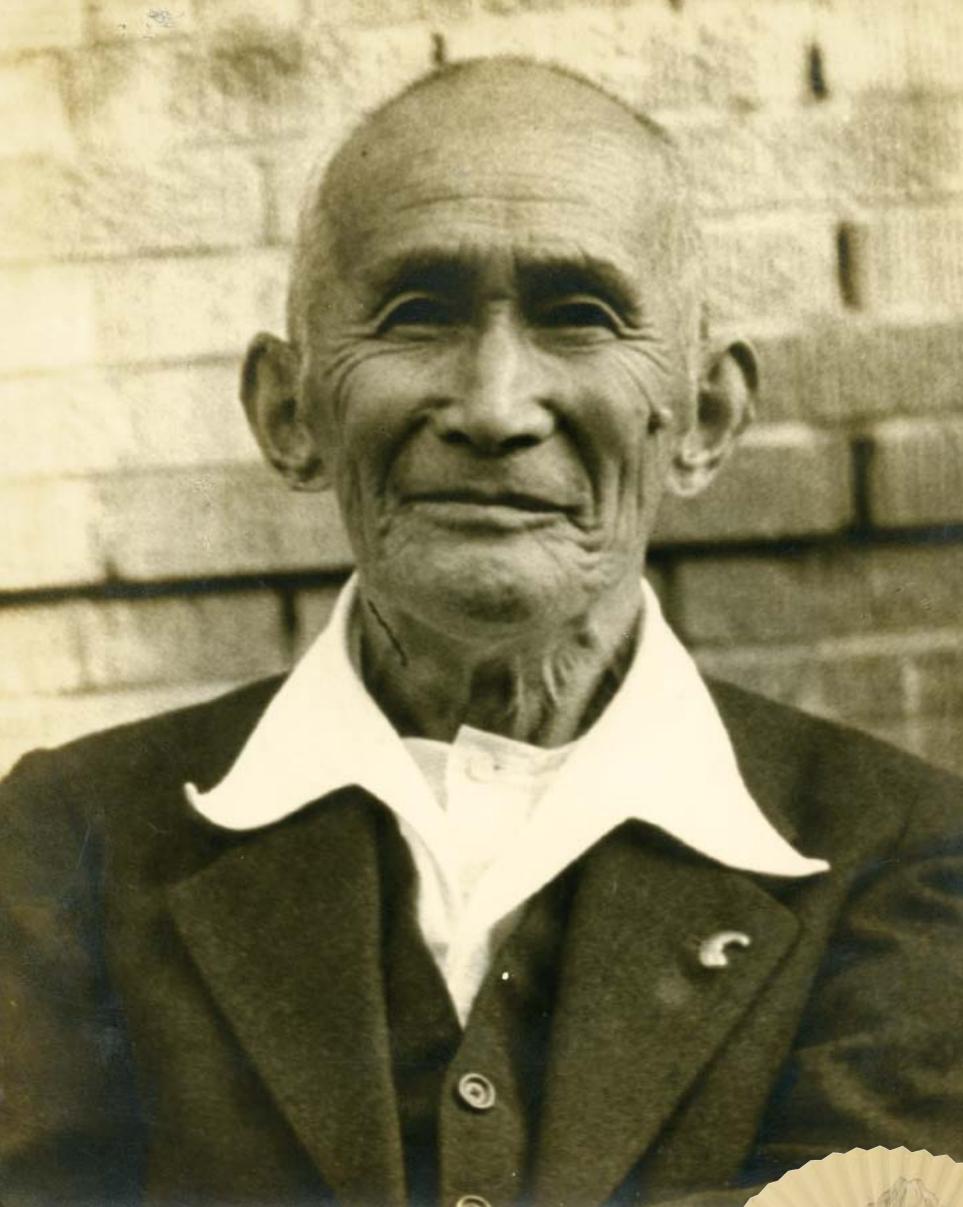
特集  
故郷とともに

# 清水<sup>しみず</sup>

—三原が生んだ

偉大な彫金家—

# 南山<sup>なんざん</sup>



▲釣人図(左)、富士図(右) (三原市蔵)



▲彫金 東海旭日文香爐 (三原市蔵)

「南山先生」。近代金工の巨匠を地元の人たちは親しみを込めてこう呼びます。明治から昭和にかけて活躍した三原市出身の彫金家清水南山。「日本の伝統的金工の真髄を受け継いだ最後の彫金家」と称される偉大な芸術家です。その卓越した技巧で格調高い作品を世に送り出し、名声を得てもなお、故郷とのつながりを大切に温かい心の持ち主でもありました。

市は、南山の孫である田畠能子さんから、作品やゆかりの品など計1,116点の寄贈を受け、新たに所蔵。これを機会に、新所蔵品約50点を中心に紹介する特別展「清水南山展—新収資料を中心に—」を開催します。ぜひ会場にお越しいただき、郷土の誇りであり、日本を代表する彫金家である「南山先生」の素晴らしさに触れてください。

## 幸崎から特選生として 東京美術学校へ

清水南山は明治8年、豊田郡能地村（現在の三原市幸崎能地）に生まれました。本名は亀蔵。幼少期から絵を描くことが好きでした。

明治24年、広島県初の特選生として東京美術学校（現在の東京藝術大学）へ入学。たがねで金属に細密な模様を彫刻する彫金を専攻し、伝統技法の習得に励み、卒業後も学校に残って技術の研さんを重ねました。

その後、香川県の工芸学校で教師となりましたが、芸術追求への思いを捨て切れず、辞めた後、奈良県の法隆寺で古美術の研究に打ち込みました。修行を終えた南山は大正5年、妻子と



▲清水南山生誕の地（幸崎能地七丁目）

もに再び上京し、鑄物工場で働いて生計を立てながら、彫金家の道を模索しました。

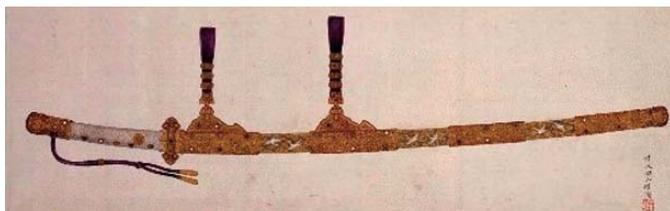
## 日本を代表する 彫金家に

転機となったのが、大正天皇への献上品の制作を依頼されたことでした。制作するはず

だった彫金家が急逝したため、急ぎよ、抜てきされたのです。

そのとき制作した「金装螺鈿御飾太刀拵」には、これまで磨いてきた技術がいかななく注ぎ込まれ、後に「大正時代を代表する装剣金具」と評されるほどの仕上がりとなりました。

この功績が評価された南山は、大正8年に東京美術学校教授に迎えられる。昭和9年には当時の美術家にとって最高の荣誉とされた帝室技芸員に任命され、日本彫金会会長、帝国美術院会員などを歴任。名実ともに彫金界



▲金装螺鈿御飾太刀之図（広島県立美術館蔵）

の頂点に上り詰めました。

熱心に学生たちを指導しながらも意欲的に創作を続け、帝展や日展などの展覧会に出品。伝統的な金工技法を用いた格調高い作品は高く評価され、「梅花文印櫃」などの代表作を残しました。

## 大切に続けた故郷

昭和14年に幸崎小学校、昭和22年に幸崎中学校の校章を創案するなど、名声を得てもなお、故郷とそこに住む人々を大切に続けました。

太平洋戦争が終結する1カ月前、東京美術学校を退官して故郷に疎開し、そこで終戦を迎えました。戦後、物資が乏しく、材料や工具などが思うように手に入らない中でも、創作活動を続けました。昭和23年、結核性腹膜炎を患って病床に伏し、12月7日に東京の自宅で亡くなりました。享年73歳でした。

南山は、日本画の大家である平山郁夫の祖母の兄であり、平山郁夫が少年

### 参考文献

「彫金家 清水南山 広島が生んだ近代金工の巨匠」（平成29年）広島県立美術館編集

「ものがたり清水南山（上）」（平成14年）郷土と南山先生を語る会・三原市立幸崎小学校編集

時代に画家になることを勧めた人でもあります。

現在、市内では「彫金 東海旭日香爐（三原市蔵）」など作品7点と清水南山遺品（郷土と南山先生を語る会蔵）が市重要文化財、清水南山生誕の地が市史跡に指定されています。



▲市が新たに所蔵した「雲文香炉」

### 問文化課

☎0848・649234

「ものがたり清水南山（下）」（平成15年）郷土と南山先生を語る会・三原市立幸崎小学校編集

「郷土三原ゆかりの人たち」（平成15年）三原市立図書館・三原市歴史民俗資料館編集

# 故郷とともに 清水南山

## — 三原が生んだ偉大な彫金家 —

### 郷土の文化と南山先生を語り継ぐ

清水南山の功績やその精神を語り継いでいる人たちがいます。南山の地元、幸崎能地を中心に活動する「郷土と南山先生を語る会」、通称「南山会」の皆さんです。南山会は昭和56年、当時、幸崎中学校の校長だった小林徳蔵さんが中心となり地元の有志で結成されました。

幸崎能地に生まれ、当時の美術界では最高の荣誉といわれた帝室技芸員にまでなった南山。

「郷土にこんな立派な人がいるのだから、功績を顕彰し、語り継いでいこう」と、会員の皆さんは南山についての資料を集めて、研究を始めました。

「努力家で、粘り強く逆境を乗り越えた人。知れば知るほど、その人柄にひかれていった」と会員の皆さん。研究成果をまとめた書物を発行し、講演や展示会を開くなど、埋もれていた南山の功績を発信していきました。

南山の生涯を分かりやすくまとめた副読本を作成し、幸崎小・中学校に寄贈しました。学校からの依頼があれば、授業で話をするなど、子どもたちへ南山のことや郷土の文化を伝える活動にも力を入れてきました。

毎年3月に開催される「能地春祭り」では、活動の拠点となっている南山資料館で、南山の作品とともに幸崎の子どもたちの作品も展示しています。結成から今年で37年。「南山先生は幸崎の誇り。功績や地元の文化をこれからも継承していきたい」と活動を続けています。



▶南山会の皆さんが活動の拠点になっている南山資料館(国登録有形文化財)



▶南山や郷土の文化について語り合う南山会の皆さん



▶南山の生涯を分かりやすくまとめた「ものがたり清水南山(上・下)」

### インタビュー



郷土と南山先生を語る会

会長 阪田光昭さん

「南山先生についての研究がきっかけとなり、地元で交流が生まれました。作品の素晴らしさはもちろん、南山先生の精神や温かい人柄も知ってもらいたいです」



インタビュー

「三つの輪固く結んで共に」。幸崎中学校の校歌にはこんな歌詞があります。清水南山が同校の校章に込めた意味を表した詞です。

故郷の子どもたちを思う南山は、同校の開校時、生徒たちへの思いを込めて校章をデザインしました。その思いは代々の校長へ受け継がれ、毎年入学式と卒業式では、校長が校章の由来を説明するのが恒例となっています。

校内には南山の写真や生徒が制作した作品の模造品が飾られるなど、南山への思いがあちこちに息づいています。

幸崎中学校に息づく南山先生の教え

生徒たちは日々の学校生活を通じて、自然と

「南山先生」への尊敬と親しみを深めているのです。



▲清掃活動のようす

生徒会が中心となって年2回行なっている地域の清掃活動では、訪れた人が気持ちよく見学できるようにと、生家の跡地にある南山碑の周りをきれいにしています。

南山の教えは学校から生徒へ、そして、先輩から後輩へと引き継がれています。

幸崎中学校生徒会

おかだきお 岡田季桜さん(右)  
おぼたゆうか 小島優香さん(左)

「自分たちのしている活動や学校の伝統を後輩たちにも引き継いでいきたいです」(岡田さん)

「南山先生の話は、幸崎中を卒業した父からも聞きました」(小島さん)

清水南山展  
—新収資料を中心に—

南山の孫である田畠能子さんから寄贈を受けた作品やゆかりの品を中心に、約50点を展示します。伝統的な金工技法を用いた格調高い彫金作品や、南山の人物像を知ることができる資料などを、ぜひ会場をご覧ください。



▲彫金 なみがしらおびどめ 波頭帯留

とき 5月24日(木)～6月10日(日) 9時～17時  
ところ 市民ギャラリー (ペアシティ三原西館2階)  
内容 市が新たに収蔵した清水南山の作品などの展示  
入場料 無料  
☎文化課(☎0848・64・9234)

校章に込められた故郷の子どもたちへの思い

昭和22年、幸崎中学校の開校式で南山は自ら創案した校章を披露し、生徒の前で校章の意味をこう説明したといいます。

「3つの輪には3つの意味がある。

1つ目は、この中学校に入

学する3つの小学校区か

ら集まった生徒が力を合わ

せている姿を表している。

2つ目は、3つの輪が知、

徳、体を表している。ひとり

ひとりが可能性を最大限に伸ばすこ

とをめざし、知、徳、体を調和させ、

鍛え、これらを兼ね備えた人になって

欲しいという願いを表している。

3つ目は、3つの輪が赤、黄、緑

の原色に塗り分けられているのは、あらゆる色がこの3色を基にしていることを意味し、基本を大切にすること、生き方を忘れてはいけないという戒めを表している」。

南山は、校章に郷土の若者たち

が、人生をより良く生きていくた

めの教訓を込めました。そして、

「人の輪を大切に」 「知性と

人格、体力を兼ね備えた人となる

努力をする」 「基礎や基本を大事にす

る」というこれらの教えは、同校の教育

方針として脈々と受け継がれています。

南山の思いのこもった校章は今日

も、生徒たちの成長を見守っていま

す。





# 第27回

# 三原さつき祭り

26日(土) 10時～17時、27日(日) 9時～16時

ところ 芸術文化センター ポポロ・宮浦公園・消防署周辺

メインステージでのアトラクションやパレードなど、さまざまな行事が行われます。市の花サツキ、ツツジの鮮やかなピンク色で彩られた祭り会場で、春の楽しい1日を過ごしませんか。

## さつきパレード

26日(土) 13時30分～

ところ 宮浦中学校南交差点からポポロ・宮浦公園まで



## ポポロ・宮浦公園周辺

- さつきステージ  
開会式、音楽ライブ、ダンスの披露など
- 各種ゲームコーナー
- 暮らし応援広場(地元企業展)



## ● 保育フェア

大型絵本の読み語りや劇など、親子で楽しめるイベントを実施

● エネルギア  
ふれあい広場  
フワフワドームで遊ぼう



## ● 喰道楽広場

地元町内会・サークルなどによる飲食物の販売コーナー



## 消防署周辺

### ● ミニ新幹線に乗ろう(JRブース)

26日(土)・27日(日)  
10時～12時  
14時～16時

子どもから大人まで楽しめるミニ新幹線に乗ろう



### ● 警察署・防衛省・消防署のブース

特殊車両の展示や記念撮影コーナーなど



### ● さつき祭りてくてくコース

26日(土) 10時～12時

ボランティアガイドが旧城下の史跡や寺社を案内  
参加費 500円  
申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

## 【会場周辺図】

ポポロ駐車場は  
利用できません  
期間 25日(金)  
9時～27日(日)  
18時



車両通行止めにご協力ください  
期間 25日(金)  
13時～27日(日)  
18時

## 無料シャトルバス

会場 ⇄ 隆景広場(JR三原駅西口)  
始発 = 26日(土)9時、27日(日)8時30分  
シャトルバスがピストン運行します。

※会場周辺の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してください。

☎三原さつき祭り実行委員会(商工会議所内)  
☎0848・62・6155 ☎0848・62・5900  
🌐http://mihara-satuki.com

## 市内全域で 防災訓練を実施

3月21日、市内全域で大地震の発生を想定した防災訓練を実施しました。市全体での訓練は今回が初めてです。

屋外スピーカーやFM放送、メール配信システムなどで避難を呼び掛け、参加者は市や自主防災組織が開設した避難所への避難訓練を行いました。

避難先の1つとなった第二中学校の体育館では、市防災士ネットワーク会長の竹原茂さんが講話し、「地震は突然起こる。家具の固定や非常持ち出し品の準備など、備えが大切」と話しました。市は今後も自主防災組織などと協力し、地域の防災力の向上に取り組みます。



▲第二中学校の体育館に避難する訓練の参加者

危機管理課

☎0848・67・6197

## 鷺浦町に地域おこし 協力隊員が着任

先月2日、鷺浦町で活動する地域おこし協力隊の隊員に、兵庫県姫路市出身の松岡さくらさんが着任しました。任期は最長3年で、当面は住民組織やボランティアグループなどで活動する予定です。

松岡さんは大学で、過疎化が進む地方の活性化などを研究テーマに選択。調査で鷺浦町を訪れたことがきっかけになり、隊員を志すようになりました。依頼状の交付式で松岡さんは「農産物を使った商品を開発し、ブランド化を進めたい」と意気込みを語りました。現在市内では松岡さんを含め5人の地域おこし協力隊員が活動中です。



▲天満市長から依頼状を受け取る松岡さん

地域企画課

☎0848・67・6184

## 計画案への意見を募集します(パブリックコメント制度)

パブリックコメント制度は、計画の素案について市民の皆さんの意見を募集し、それに対する市の考え方を公表するとともに、意見を考慮して最

終的な計画を作る制度です。

「目標に加えてほしい」「こんな事例を検討してはどうか」など、計画案への意見を寄せてください。

募集する計画案	汚水処理施設整備計画	公共施設類型別実施計画 (社会教育系施設ほか6類型)
計画の概要	今後10年程度で計画的に汚水処理施設を整備するため、整備区域の見直しや目標数値などについて定めるもの	老朽化した公共施設の改修・建て替え費用が将来の負担とならないよう、施設の見直しについて定めるもの
公表と意見の提出期間	10日(木)～31日(木)	
計画と意見書(様式)の設置場所	下水道整備課(円一町庁舎3階)	経営企画課(市役所本庁3階)
	情報公開コーナー(市役所本庁3階)、各支所、保健福祉課(サン・シープラザ3階)、各保健福祉センター、中央・本郷・久井・大和図書館、市ホームページ	
提出できる人	市内在住・在勤・在学の人、市内に事業所がある個人・法人	
提出方法	持参、郵送、ファクス、Eメール	
提出先 ※郵送の場合は、〒723-8601 港町三丁目5番1号 三原市役所宛。	下水道整備課(☎0848・67・6049 ☎0848・64・6057 <a href="mailto:gesuidoseibi@city.mihara.hiroshima.jp">gesuidoseibi@city.mihara.hiroshima.jp</a> )または各支所	経営企画課(☎0848・67・6009 ☎0848・64・7101 <a href="mailto:keieikikaku@city.mihara.hiroshima.jp">keieikikaku@city.mihara.hiroshima.jp</a> )または各支所へ

※意見に対する個別の回答は行いません。市ホームページなどで提出された意見と市の考えを公表します。



## 市分譲地を販売しています

管財課 ☎0848・67・6012

### 三原西部住宅団地(あやめヶ丘)

ところ 沼田西町惣定  
区画数 157区画  
面積 178.28㎡(53.93坪)～313.50㎡(94.83坪)

価格 335万1,939円～547万6,532円  
申し込み 公有財産譲渡申請書(提出先、市ホームページに用意)を管財課へ  
※詳しくは市ホームページで確認してください。

### モデルハウスを公開中

団地内でモデルハウスを公開しています。見学を希望する人は各事業者にお問い合わせください。



管建設(株)  
☎0848・66・0331



(株)佐藤工務店  
☎0848・46・0821



タカシン・ホーム  
☎0848・61・1020

## 住宅取得費用の一部を補助します

対象 条件を満たす①移住世帯②定住世帯  
定員 ①7世帯程度②5世帯程度  
※いずれも申し込み先着順。

補助上限額 100万円(住宅取得費用の10分の1以内)  
※土地の取得費用は含みません。  
申し込み先 地域企画課(☎0848・67・6011)

	①移住世帯	②定住世帯
対象となる世帯	世帯全員が転入前に1年以上、市外に在住し、市内で住宅を新築・購入する次のいずれかの世帯	市の分譲地を購入して住宅を新築する次のいずれかの世帯
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>申請時に同居する夫婦がともに40歳未満の世帯</li> <li>申請時に同居する満15歳未満の子がいる世帯</li> </ul>	
その他	補助対象の住宅に3年以上居住し、地域活動に参加すること	

※このほかにも条件があります。詳しくは問い合わせてください。

## FMみはらが開局しました



FMみはらは「フォー・ライフ・レディオ」を合言葉に、市民の暮らしに役立つ情報をお届けします。市内の旬な情報やイベントのお知らせなどを盛り込んだ番組のほか、防災・防犯情報、災害発生時の避難情報などを放送します。

周波数 87.4MHz

※市販のFMラジオまたは市が配布しているFM告知端末で聞くことができます。

※FM告知端末の配布対象の世帯には申込書を送付しています。早めに申し込んでください。問い合わせは情報推進課(☎0848・67・6195)まで。

### 自主放送番組の番組表

とき	番組名	放送内容
月～金曜日	7時～9時	モーニング
	17時～19時	イブニングスペシャル
		天気・交通情報、ニュース など
		ゲストを招いてのトーク など

※詳しくはFMみはらホームページ(<https://www.fm-mihara.jp/>)で確認してください。

### FMみはら開局イベント アフタヌーンパラダイスin三原

人音音楽番組「アフタヌーンパラダイス」を三原から生放送します。

放送日時 1日  
(火)13時～17時  
放送局 FMみはら  
出演 歌手 渡辺真知子さん ほか



▲渡辺真知子さん

地域企画課  
☎0848・67・6184  
FMみはら  
☎0848・67・0874

# 東京五輪に向けてメキシコ選手団がやってきました

スポーツ振興課 ☎0848・64・7219



東京オリンピックで実施される自転車競技(ロードレース)のメキシコ代表候補選手が市内で事前合宿を行います。練習と大会を見学することができます。みんなでメキシコ選手を応援しましょう。

ところ 中央森林公園(本郷町上北方)

## 事前合宿記念イベント

三原市名誉市民で東京五輪銅メダリストの池田敬子さんを講師に招いて、講演会と健康体操教室を行います。

講演会 **入場料無料**

とき 12日(土) 13時から

ところ リージ

ョンプラザ

文化ホール

演題 健康は人生を楽しむ  
もと源



▲池田敬子さん

※希望者は直接、会場へ。

健康体操教室 **参加費無料**

とき 12日(土) 15時30分~16時30分

ところ 三原市武道館

対象 60歳以上の人

定員 50人程度(申し込み先着順)

申し込み 10日(木)までに、電話でスポーツ振興課(☎0848・64・7219)へ

とき	時間	内容
5月21日(月)	10:15~12:00	練習
22日(火)・23日(水)	10:00~12:45	練習
27日(日)	8:00~12:00	大会
29日(火)	10:00~12:15	練習
30日(水)	10:00~12:00	練習
31日(木)	12:30~14:15	練習
6月1日(金)	10:00~12:15	練習

※日程は変更になる場合があります。市ホームページを確認してください。  
※見学希望者は直接、会場へ。

### さつき祭りで交流しよう

さつきパレードに選手が参加します。

とき 26日(土) 13時30分

## 国保だより

### 特定健診を受けましょう

#### 特定健康診査(メタボ健診)

対象 国保加入者で40~74歳の人

※対象者には、6月上旬に受診券(水色)を送付します。

実施期間 6月~来年3月

料金 無料

受診方法 ①地域集団健診②個別健診

③休日健診④国保人間ドック

申し込み ①11・12ページの専用

申込書を保健福祉課へ②③④実

施医療機関へ

※実施医療機関への申し込みは、5月10日(木)から受け付けます。

#### 国保人間ドック

対象 国保加入者で40~74歳の人

実施期間 6月~来年3月

料金 表1のとおり

申し込み 実施医療機関へ

※申し込みは5月10日(木)から受け付けます。

※検査項目には、特定健診を含んでいます。同じ年度に地域集団健診、個別健診、休日健診での特定健診と重複して受診することはありません。

国保医療課 ☎0848・67・6050

#### お知らせ

「医療費のお知らせ」は、今月以降に送付するものから、確定申告の医療費控除の添付資料として利用することができます。  
・市国保独自の「きゆう施術費制度」は、昨年度末で廃止になりました。

表1

国保人間ドックの受診区分	料金	申し込み
胃バリウム検査 肺レントゲン検査	5,300円	実施医療機関へ
胃バリウム検査 肺低線量CT検査	8,100円	
胃バリウム検査 肺レントゲン検査 + 脳MRI検査	9,300円	
胃バリウム検査 肺低線量CT検査 + 脳MRI検査	12,100円	
胃内視鏡検査 肺レントゲン検査	6,600円	
胃内視鏡検査 肺低線量CT検査	9,400円	
胃内視鏡検査 肺レントゲン検査 + 脳MRI検査	10,600円	
胃内視鏡検査 肺低線量CT検査 + 脳MRI検査	13,400円	
特定健診 + 脳MRI検査	4,000円	

※脳MRI検査は、元号が奇数年生まれの人のみ対象です。

#### 実施医療機関

- 三菱三原病院
- 三原赤十字病院
- 興生総合病院
- 三原市医師会病院
- 須波宗齊会病院
- 山田記念病院
- 松尾内科病院
- 本郷中央病院
- 公立くい診療所
- 大和診療所
- 公立世羅中央病院

※は脳MRI検査も実施しています。  
※は肺低線量CT検査も実施しています。



## 自分の身体を健康診査で知ろう

市では、職場などで健康診査(健診)を受ける機会のない人を対象に、基本健診やがん検診を実施しています。年に1回は健診を受けて、生活改善や早期治療につなげましょう。

### 健診の受け方

①地域集団健診(フルコース健診)  
〔久井・大和会場〕

とき	7月9日(月)	7月10日(火)	7月11日(水)	7月12日(木)	7月13日(金)
ところ	神田公民館	大和保健福祉センター	久井保健福祉センター		
受付時間	8時30分～10時30分				
定員	各200人(申し込み先着順)				

健診項目・料金など 表1のとおり

申し込み 5月31日(木)(消印有効)までに、電子申請(市ホームページ)

または郵送で。郵送の場合は申込書(11・12ページ)を保健福祉課へ

※受付時間を区切って案内します。

※7月11日・13日は託児を行なっています(要予約)。

※7月11日は歯科医師による歯科健診を実施します。

### ②医療機関での個別健診

とき 6月1日(金)～来年3月30日(土)  
健診項目・料金など 表1のとおり  
実施医療機関 表2(13ページ)のとおり  
申し込み 受診希望日の7日前までに  
各実施医療機関へ

※5月10日(木)から  
受付開始。



### ③休日健診

とき 6月～来年3月の月1回  
※6月11日(日)、7月11日(日)、7月18日(日)。

※詳しくは広報みはら6月号で案内。  
ところ 三原市医師会病院(宮浦一丁目)

受付時間 8時30分～9時

健診項目・料金など 表1のとおり

※胃カメラ(胃がん検診)、低線量CT  
(肺がん検診)は実施しません。

定員 各30人(申し込み先着順)

申し込み先 三原市医師会病院(☎0

848・677030 FAX0848・67

7067)

### 保健福祉課

☎0848・676053

表1 健診項目・料金など

健診項目	対象 (年齢は来年3月末現在)	回数	料金	
			①地域集団健診	②医療機関での個別健診③休日健診
基本健診 (血液検査・内科診察など)	20歳～39歳の人	年度に1回	700円	
	20歳以上の生活保護世帯の人		無料(事前の手続きが必要)	
	後期高齢者医療被保険者の人		無料	
特定健診 (血液検査・内科診察など)	40歳～74歳の人	年度に1回	国保加入者=無料(詳しくは9ページを参照) (国保以外に加入している人は、各保険者からのお知らせを確認してください)	
B型・C型肝炎ウイルス検診	40歳以上でこれまで受けたことのない人	生涯に1回	700円	1,100円または1,700円
胃がん検診	バリウム 胃カメラ 50歳以上の人 (元号が奇数年生まれ、または 昨年度未受診の偶数年生まれ)	2年に1回	1,000円	1,700円
			実施なし	②3,000円
大腸がん検診	40歳以上の人	年度に1回	600円	
肺がん検診			200円	
			実施なし	②3,000円
前立腺がん検診	50歳以上の男性	年度に1回	800円	
乳がん検診 (マンモグラフィ)	40歳以上の女性 (元号が奇数年生まれ)	2年に1回	無料	
子宮頸がん検診 (視診・内診・細胞診)	20歳以上の女性	年度に1回	(市が契約している検診内容以外で、医師が必要と認めた検査を実施したときは、有料になります)	

※70歳以上の方は、胃カメラ・肺低線量CTを除く各種がん検診が無料です。

※市民税非課税世帯の人と生活保護世帯の人は胃カメラ・肺低線量CTを除くがん検診が無料です。事前に印鑑と住所・名前が分かる物を用意し、保健福祉課または各保健福祉センターで健康診査受診券(無料券)の交付を受けてください。

## 地域集団健診 専用申込書

- この申込書は、7月に実施する久井・大和会場の集団健診の申込書です。
- 集団健診は予約制です。当日の受け付けはできません。各会場とも定員になり次第、受け付けを締め切ります。受け付けできなかった場合は連絡します。
- 待ち時間を少なくするため、受付時間を指定しています。必ず受付時間内に来場してください。
- 申し込みをした人には、問診票など受診に必要な物を、受診日の1週間前に送付します。

〈電子申請の2次元コード〉  
下の2次元コードを読み込めば、  
申請画面を呼び出せます。



▲携帯電話用



▲スマートフォン用

裏面の申込書に必要事項を記入し、封筒にして投函してください

切り取り線 ✂

723-8790  
221

三原市城町一丁目2番1号  
三原市総合保健福祉センター内

三原市保健福祉課健康増進係 行



切り取り線 ✂

料  
金  
受  
取  
人  
払  
郵  
便



差  
出  
有  
効  
期  
間  
平  
成  
30  
年  
5  
月  
31  
日  
ま  
で  
(  
切  
手  
不  
要  
)

▲ 山折り線

締め切り 5月31日(木)消印有効

地域集団健診 7月実施 専用申込書

のりしろ

のりしろ

記入例

住所	三原市 城町一丁目2番1号	受診希望日 場所	7月11日 大和保健福祉センター 会場		7月11日・7月13日のみ 託児希望		
電話	0848-67-6053	<input type="checkbox"/> フルコース健診 <input checked="" type="checkbox"/> フルコース健診以外 ※受けたい項目に○を記入してください。					
ふりがな	さんし ぷらざ	男	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input checked="" type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん			2人 (0才10カ月 3才5カ月)	
名前	三四 プラザ	女	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん				
生年月日 (年齢)	大正 昭和 51年 5月 1日 平成 (42歳)	受診券が必要 生誕に一度		○	○	○	○

申込書  
(記入面)

地域集団健診 専用申込書

※希望日・希望会場は必ず記入してください。  
※いずれの会場も申し込み先着順です。

【1人目】

健診・精密検査の結果を市が管理することに同意し、次のとおり申し込みます。

住所	三原市	受診希望日 場所	月 日 会場		7月11日・7月13日のみ 託児希望		
電話	-	<input type="checkbox"/> フルコース健診 <input type="checkbox"/> フルコース健診以外 ※受けたい項目に○を記入してください。					
ふりがな		男	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん			人 ( )	
名前		女	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん				
生年月日 (年齢)	大正 昭和 年 月 日 平成 ( 歳)	受診券が必要 生誕に一度					

【2人目】

健診・精密検査の結果を市が管理することに同意し、次のとおり申し込みます。

住所	三原市	受診希望日 場所	月 日 会場		7月11日・7月13日のみ 託児希望		
電話	-	<input type="checkbox"/> フルコース健診 <input type="checkbox"/> フルコース健診以外 ※受けたい項目に○を記入してください。					
ふりがな		男	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん			人 ( )	
名前		女	<input type="checkbox"/> 基本健診 <input type="checkbox"/> 特定健診 <input type="checkbox"/> 肝炎ウイルス <input type="checkbox"/> 胃がん(バリウム) <input type="checkbox"/> 大腸がん <input type="checkbox"/> 肺がん(レントゲン) <input type="checkbox"/> 前立腺がん <input type="checkbox"/> 乳がん(マンモ) <input type="checkbox"/> 子宮頸がん				
生年月日 (年齢)	大正 昭和 年 月 日 平成 ( 歳)	受診券が必要 生誕に一度					



表2 実施医療機関

	実施医療機関	電話番号	基本健診	特定健診	肝炎ウイルス	胃がん		大腸がん	肺がん		前立腺がん	乳がん(マンモ)	子宮頸がん	予約時に要相談・要確認				
						バリウム	胃カメラ		レントゲン	低線量CT				託児	土曜日の健診	日曜日の健診		
三原地域	あ行	あさだ内科	0848・61・5688	○	○	○			○		○			要相談	午前			
		石根内科循環器科医院	0848・60・2050	○	○	○			○		○					午前		
		小園内科・循環器科	0848・62・7525	○	○	○			○	○	○				要相談	午前		
		おばたクリニック	0848・62・1313	○		○								○	○	○	午前	
	か行	かじやま内科循環器科	0848・61・3180	○	○	○			○	○	○					午前		
		川西医院	0848・63・4887	○	○	○			○		○				要相談	午前		
		木曾胃腸科内科	0848・81・0311	○	○	○		○	○		○				要相談	午前		
		興生総合病院	0848・63・5512	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		午前		
		こだま泌尿器科クリニック	0848・62・5153								○					午前		
	さ行	阪田医院	0848・69・0003	○	○	○			○		○					○		
		坂田外科肛門科	0848・63・5555	○	○	○			○		○					午前		
		さんさん内科クリニック	0848・61・3171	○	○	○			○		○					午前		
		柴田産婦人科皮膚科	0848・62・2525											○		午前		
		すずき内科胃腸科クリニック	0848・62・9907	○	○	○			○		○							
	た行	須波宗斉会病院	0848・69・1888	○	○	○	○	○	○	○	○	○			要相談			
		武井胃腸科内科	0848・62・3844	○	○	○		○	○		○					○		
		ツネトウ胃腸科・外科	0848・67・0613	○	○	○			○		○					午前		
		つばい医院	0848・62・6767	○	○	○			○		○					○		
		寺田外科クリニック	0848・81・0510	○	○	○	○		○	○	○	○				午前		
	な行	得能クリニック	0848・67・7711	○	○	○		○	○	○	○				要相談	○		
		戸谷整形外科医院	0848・67・1622	○	○						○					午前		
		なぎさ医院	0848・61・5551	○	○	○			○		○					○		
		は行	初鹿内科医院分院	0848・62・6482	○	○				○	○	○						
			初鹿内科胃腸科医院	0848・62・5571	○	○				○	○	○					午前	
	平川皮膚泌尿器科医院		0848・63・7795								○					午前		
	ま行	松尾内科病院	0848・63・5088	○	○	○	○	○	○	○	○					午前		
		松下クリニック	0848・62・2493	○	○	○			○		○					午前		
		三菱三原病院	0848・62・7471	○	○	○	○	○	○	○	○					午前		
		みはらえきまえクリニック	0848・63・5000	○	○	○		○	○		○					午前		
		三原市医師会病院	0848・67・7030	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※月回			※月回	
三原城町病院		0848・64・1212	○	○	○	○	○	○	○	○								
三原赤十字病院		0848・64・8111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		要相談				
みやもり医院		0848・67・9655	○	○	○		○	○		○				○	○			
や行	山田記念病院	0848・67・4767		○											午前			
本郷地域	いしねファミリークリニック	0848・60・6555	○	○	○		○	○	○	○					○			
	木下内科医院	0848・86・3706	○	○	○			○		○					○			
	堀内医院	0848・86・2028	○	○	○			○		○					午前			
	本郷中央病院	0848・86・6791	○	○	○	○	○	○		○					午前			
大和地域	大和診療所	0847・34・0034	○	○	○			○		○								
	田原クリニック	0847・33・0480	○	○	○			○		○					午前			
久井地域	公立くい診療所	0847・32・6111	○	○	○			○	○	○				○				
世羅町	うらべ医院	0847・25・0116	○	○	○		○	○	○	○				要相談				
	公立世羅中央病院	0847・22・1127	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						
	さともクリニック	0847・22・0222	○	○	○		○	○		○					午前			
	正覚クリニック	0847・25・2251	○	○	○			○	○						午前			
尾道市	瀬尾医院	0847・22・1148	○	○	○			○	○	○					午前			
	公立みつぎ総合病院	0848・76・1111	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○						



## 平成28年度決算に基づく市の財務状況

市の財政を分析する新地方公会計制度に基づき、一般会計と特別会計の一部を合わせた「普通会計ベース」と、公営企業会計や関連団体などを含めた「連結ベース」の財務書類4表を作成しました。

## 連結ベース

## 普通会計ベース

- ・一般会計
- ・特別会計(港湾事業など4会計)
- ・公営企業会計(水道など8会計)
- ・公営事業会計(国民健康保険など4会計)
- ・一部事務組合・広域連合(世羅中央病院企業団など7会計)

## 新地方公会計制度とは…

市が作成する従来の決算書類は、将来負担しなければならない金額や、過去につくってきた資産が、どれくらいあるのかといった情報が分かりにくいものでした。

新地方公会計制度とは、民間企業のようなやり方で財務書類を作成し、市の財務状況を別の角度から見ようというものです。※今回から、市の資産把握の基礎資料として整備した固定資産台帳を基に財務書類を作成しています。

## 1 貸借対照表

市が保有する公共施設や基金などの資産がどれくらいあり、負債(借金など)と純資産(企業会計でいう自己資本)をそれぞれいくら使って資産を形成したかを表しています。

資産	2,031億円	[ 2,778億円]	負債	692億円	[ 1,101億円]
市が保有する資産の金額			借入金(地方債・企業債)、退職手当・賞与等引当金など将来の世代が負担する金額		
【内訳】					
固定資産	1,947億円	[ 2,660億円]			
(道路・公園・学校・庁舎など)					
流動資産	84億円	[ 118億円]	純資産	1,339億円	[ 1,677億円]
(現金・基金、未収入の税・使用料など)			これまでの世代が負担してきた金額		

※[ ]内は連結ベース。以下同じ。

## 2 行政コスト計算書

福祉サービスやごみ収集など、行政サービスの提供にかかった費用(行政コスト)と、そのサービスの利用料など(収益)の状況を表しています。

経常行政コスト(A)	385億円	[ 784億円]
【内訳】		
人件費 (職員給与費など)	67億円	[ 82億円]
物件費等 (維持管理費や減価償却費など)	123億円	[ 169億円]
その他の業務費用 (借金の支払利息など)	7億円	[ 19億円]
移転費用 (社会保障給付や補助金など)	188億円	[ 514億円]
経常収益(B) (使用料や分担金など)	13億円	[ 172億円]
純経常行政コスト(C = A - B)	372億円	[ 612億円]
臨時行政コスト(D) (災害復旧費など)	6億円	[ 6億円]
臨時収益(E) (資産の売却益など)	0億円	[ 0億円]
純行政コスト(C + D - E)	378億円	[ 618億円]

☎ 財政課  
0848・676028

### 3 純資産変動計算書

1年間に純資産がどのように動いたかを表しています。

平成27年度末純資産残高(A)	1,329億円 [ 1,648億円]
変動額(B) (平成28年4月1日～平成29年3月31日)	10億円 [ 29億円]
【内訳】	
純行政コスト	△ 378億円 [ △ 618億円]
その他(税込・補助金など)	388億円 [ 647億円]
平成28年度末純資産残高(A+B)	1,339億円 [ 1,677億円]

### 4 資金収支計算書

市の現金収入と支出がどのように増減したかを表しています。

資金残高は、貸借対照表に現金として計上するとともに、翌年度の行政サービスの財源として繰り越されます。

平成27年度末資金残高(A)	13億円 [ 41億円]
資金収支額(B) (平成28年4月1日～平成29年3月31日)	△ 3億円 [ 1億円]
【内訳】	
業務活動収支(毎年度継続的にかかる行政サービスの資金収支)	54億円 [ 69億円]
投資活動収支(臨時的な支出とその財源の収入)	△ 82億円 [ △ 105億円]
財務活動収支(資産形成や金融資産形成のための支出とその財源の収入)	25億円 [ 37億円]
平成28年度末資金残高(A+B)	10億円 [ 42億円]

## 4つの財務書類

### から分かること

※全て普通会計ベースのみ記載しています。

※人口は96,360人(平成29年3月末現在)で計算しています。

#### その1

市民1人当たりの  
資産と負債

貸借対照表の資産2,031億円と負債692億円を人口で割ると、市民1人当たりの資産とこれから負担する負債がそれぞれ計算できます。

1人当たりの資産 211万円

1人当たりの負債 72万円

#### その2

市民1人当たりの  
行政コスト

行政コスト計算書の純行政コスト378億円を人口で割ると、市民1人当たりの行政サービスに対する負担額が計算できます。

行政サービスに、1人当たり39万円が必要です。

#### その3

市の収入と支出の  
バランス  
(基礎的財政収支)

資金収支計算書の資金収支額△3億円の、平成28年度に借り入れた地方債(借金)88億円と元利償還金(返済)70億円の収支差額△18億円を加えると、21億円の赤字となりました。赤字となった要因は、市役所本庁舎や消防庁舎などの公共資産の整備に伴う地方債発行額が増加したためです。

## 市内の中小企業と働く人を応援 企業融資制度などのご案内

☎商工振興課 ☎0848・67・6072

### 中小企業等融資制度

市内の中小企業などを対象とし、金融を円滑にして、企業の育成を図ることを目的に、金融機関と提携した融資制度を設けています。

種類	中小企業融資			中小企業組合等融資
資金用途	短期運転資金	長期運転資金	設備資金	運転資金(原則)
貸付限度額	2,000万円以内 ※長期運転・設備資金は1事業者につき、1融資まで。			組合員:2,000万円以内 構成員:1,000万円以内
貸付期間	3年以内 (6カ月以内の据え置き有り)	3年超10年以内 (6カ月以内の据え置き有り)		7年以内
貸付利率	年1.0%(固定)	年1.5%(固定)		1年未満:年1.8%(固定) 1年以上:年2.0%(固定)
返済方法	分割払い(元本均等)			
信用保証など	信用保証付き(原則)			-
信用保証料率	信用保証協会所定の料率 (市の一部負担有り)			-
受付期間	常時			
取扱金融機関・受付場所	中国銀行、広島銀行、もみじ銀行、しまなみ信用金庫、呉信用金庫、広島県信用組合、両備信用組合			商工組合中央金庫福山支店

※融資を受けるには金融機関の審査が必要です。

### 中小企業融資資金利子補給金制度

中小企業融資で新たに融資(短期を除く)を受けた事業者などに、返済額の中の利息のうち、年0.5%の割合で計算した金額を利子補給金として3年間交付します。

※返済に延滞などがある場合を除きます。

### 労働者金融対策資金貸付制度

市内在住・在勤の勤労者を対象とし、長期低利の貸付資金を供給することで生活の安定と向上を図ることを目的に、中国労働金庫三原支店と提携した貸付制度を設けています。

種類	労働者金融対策資金貸付	
資金用途	住宅・教育・医療・介護・冠婚葬祭	生活支援
貸付限度額	500万円以内	200万円以内
貸付期間	10年以内(教育資金のみ据え置き有り)	
貸付利率 (保証料を含む)	年2.36%(固定)	年2.19%(固定)
返済方法	分割払い	
担保	不要	
保証人	所定の保証機関	
受付期間	常時	
取扱金融機関・受付場所	中国労働金庫三原支店	



※資金を組み合わせて貸し付けを受ける場合の限度額は500万円以内です。

※貸し付けには中国労働金庫三原支店の審査があります。

お問い合わせ先 中国労働金庫三原支店(☎0848・62・4128)

## 芸術文化センター ポポロ

ごとう りゅう  
五嶋 龍 バイオリン・リサイタル2018  
忘却にして永遠に刻まれる時

全席指定  
入場券販売中

8月5日(日) 15時～

予定曲 シューマン/バイオリンとピアノのためのソナタ第2番 ほか  
出演 五嶋 龍 (バイオリン)、マイケル・ドゥセク (ピアノ)



▲五嶋 龍

入場料 S席7,500円(25歳以下3,500円)、S席ペア14,000円、A席5,500円(25歳以下2,500円)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

販売場所 ポポロ、ポポロオンライン ほか

## 自衛隊音楽隊コンサート

6月10日(日) 14時～

入場料無料・要入場券

出演 陸上自衛隊第13音楽隊

※入場には座席指定入場券が必要です。入場券(1人2枚まで)は5月2日(水)9時からポポロで配布します。

※3歳児から入場できます。



▲陸上自衛隊第13音楽隊

## ポポロを探検してみよう！ バックステージツアー

参加費無料

5月27日(日) ①10時30分～②13時30分～

普段は見ることのできないポポロの舞台裏を紹介いたします。

対象 小学生以上

定員 各30人(申し込み先着順)

申し込み先 ポポロ



☎芸術文化センター ポポロ (☎0848・81・0886)

## お茶づくり体験交流会

13日(日) 9時～16時

浅野藩に献上したと伝わる茶「鷹爪」の茶葉を摘み、手もみで煎茶を作ります。

ところ 鷹爪茶樹園(大和町下草井)

定員 20人(申し込み先着順)

参加費 2,000円(昼食代を含む)

用意する物 飲み物、作業のできる服装

申し込み 10日(木)までに、電話またはEメールで①郵便番号・住所②名前③電話番号をまほろばくろたに事務局 和氣さん(☎090・7508・7754) [tmwake-y@mail.mcat.ne.jp](mailto:tmwake-y@mail.mcat.ne.jp)へ



## 三原駅前市民広場

5日(土)・6日(日) 9時～ 骨董市&フリーマーケット

☎商工会議所 (☎0848・62・6155)

12日(土)

●軽トラ朝市(8時～11時)

内容 市内業者が生産・加工した農水産物の販売

☎商工会議所 (☎0848・62・6155)

●ランニングバイクの乗車体験(10時～12時)

☎駅前広場盛り上げ隊 (☎090・1339・7751)

13日(日) 10時～16時

Car & Bike MIHARA ～名車旧車大集合～

内容 名車・旧車の展示、飲食物の販売、射的ゲーム、金魚すくいなど

☎ミハラ ベース事務局 (☎090・6652・7924)

## ヒョウモンモドキ観察会

6月9日(土) 10時～12時

ところ 集合：久井コミュニティセンター

内容 絶滅危惧種のチョウ「ヒョウモンモドキ」についての講義と観察

定員 30人(申し込み先着順)

申し込み 5月18日(金)(消印有効)までに郵送、ファクスまたはEメールで①住所②名前③年齢④電話番号を生活環境課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848・67・6194 ☎0848・67・6164) [seikatsukan.kyo@city.mihara.hiroshima.jp](mailto:seikatsukan.kyo@city.mihara.hiroshima.jp)へ



# 生活情報 掲示板

## 全国瞬時警報システム (Jアラート)の試験放送

**とき** 16日(水)11時から1分間  
**内容** 屋外スピーカーやFM告知端末、FMみはらで情報伝達試験放送を実施

**問い合わせ先** 危機管理課(☎0848・67・6165)

## 5月12日は「民生委員・児童委員の日」

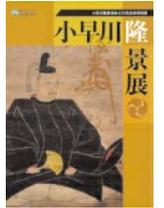
民生委員・児童委員は、地域の身近な相談相手です。地域での見守り、日常生活の困り事について専門機関とのつなぎ役として活動しています。気軽に相談してください。

**問い合わせ先** 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)

## 小早川隆景展図録を販売中

昨年開催した小早川隆景展の

展示作品などを掲載した図録を作成しました。



**価格** 2,000円  
**規格** A4カラー版91ページ  
**販売場所・問い合わせ先** 文化課(☎0848・64・9234)

## 証明書などのコンビニ 交付サービスを停止

年度替わりに伴う機器点検のため、コンビニのキオスク端末での証明書発行を停止します。ご理解とご協力をお願いします。

**とき** 23日(水)終日  
**問い合わせ先** 市民課(☎0848・67・6047)、**税制収納課**(☎0848・67・6034)

## 文芸三原57号を販売

**販売場所** 文化課(城町庁舎2階)、うきしろロビーなど  
**内容** 小説・短歌・川柳・詩など  
**価格** 1,200円  
**問い合わせ先** 文化課(☎0848・64・9234)

## 道路に穴があったら連絡を

道路の穴や河川の石積み崩れなどは危険です。見つけたときは連絡してください。

**問い合わせ先** 土木管理課(☎0848・67・6094)

## 工業統計調査に協力を

**実施期間** 5月中旬～6月下旬  
**対象** 従業者4人以上の製造事業所

**調査方法** 調査員による訪問、または調査票の送付

※調査員は顔写真付きの調査員証を携帯しています。

**問い合わせ先** 総務課(☎0848・67・6022)

## 軽自動車税を減免します

**対象** 身体障害者・療育・精神障害者保健福祉・戦傷病者手帳を持ち、次の表に当てはまる人  
※障害の程度によって該当しない場合があります。

所有者	運転者	使用目的
本人	本人	問わない
家族	本人	本人の通院・通学など
本人	家族	
家族	家族	
本人	常時介護者	

**用意する物** 対象の手帳、自動車検査証、運転免許証、納税義務者の個人番号が確認できる物、公的機関発行の写真付

き身分証明書、印鑑、平成30年度軽自動車税納税通知書

※常時介護者が運転する場合は、常時介護誓約書が必要。

※身体障害者が利用する装備を備えた車両も対象。

**申請方法** 24日(木)までに市民税課(☎0848・67・6030)または各支所へ

## 道路に設置している 看板などは移動を

車道や歩道に設置した看板やのぼり旗は通行の妨げになります。道路外へ移動してください。

**問い合わせ先** 土木管理課(☎0848・67・6094)

## 道路や河川の清掃活動 を支援

**内容** ①ボランティア保険(傷害・賠償保険)への加入②草刈機の燃料(混合油)を1作業10リットル・替え刃を年1回支給③乗用草刈機の貸し出し



**申し込み** 作業の前日までに申請書(提出先に用意)を土木管理課(☎0848・67・6092)または各支所へ

### 各種補助制度

●農作物栽培用施設導入費補助  
 対象 次の①②両方を満たす人  
 ①市内在住で野菜・果樹などを栽培し、出荷する人②市内に面積200㎡以上、事業費100万円以上のビニールハウスなどを導入する認定新規就農者または認定農業者  
 ※詳しくは市ホームページを参照

●住宅耐震診断・改修費補助  
 内容 ①耐震診断を自己負担額

●家庭用燃料電池システム(エネファーム)設置費補助  
 対象 エネファームの設置またはエネファーム付き住宅の購入を予定している人  
 ※詳しくは市ホームページを参照

●住宅耐震診断・改修費補助  
 内容 ①耐震診断を自己負担額

1万円を実施②耐震改修費を上限60万円(部分耐震改修の場合は上限40万円)まで補助  
 ③耐震シェルター設置費を上限20万円まで補助  
 対象 昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅  
 ※詳しくは市ホームページを参照

●第1回水墨・墨彩画展  
 とき 8日(火)18時30分から開演  
 とき 14日(月)～20日(日)10時～17時(14日は12時から、20日は16時まで)  
 ●直美の部屋コンサート～バイオリン・チェロ・ピアノの演奏～  
 とき 16日(水)14時から  
 問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

●三原だるまの制作体験  
 とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

### 催し

#### 第35回文化協会芸能祭

とき 20日(日)10時～14時30分  
 ところ リージョンプラザ  
 内容 民謡や民舞などの発表  
 問い合わせ先 三原市文化協会(☎0848・64・9234)

#### 映画「ローマの休日」の上映

とき 6月2日(土)①10時30分から②13時30分から  
 ところ リージョンプラザ  
 入場料 1,000円(800円)、高校生以下無料  
 ※( )内は前売り料金。



販売場所 文化課、中央公民館、各文化センターほか  
 問い合わせ先 三原市文化協会(☎0848・64・9234)

#### 市民ギャラリーの催し

●三原やっさ踊り振興協議会公開練習  
 とき 8日(火)18時30分から  
 ●第1回水墨・墨彩画展  
 とき 14日(月)～20日(日)10時～17時(14日は12時から、20日は16時まで)  
 ●直美の部屋コンサート～バイオリン・チェロ・ピアノの演奏～  
 とき 16日(水)14時から  
 問い合わせ先 文化課(☎0848・64・9234)

#### 三原だるまの制作体験

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

とき 3日を除く月・木曜日13時～16時、5日を除く土曜日10時～12時  
 ところ 三原だるま工房(港町一丁目)  
 内容 土台作り、面相描き  
 参加費 600円  
 申し込み先 三原観光協会(☎0848・67・5877)



●第4回城下町三原 節句展  
 とき 11日(金)まで 9時～18時  
 ところ うきしろロビー(JR三原駅構内)  
 内容 端午の節句に関係した資料や人形の展示  
 問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

#### 城下町ウォーク

とき 12日(土)・26日(土)10時30分～12時  
 ところ 集合：うきしろロビー  
 内容 船入櫓や三原城天主台跡など希望する場所を案内  
 ※希望者は直接、集合場所へ。  
 参加費 無料  
 問い合わせ先 三原観光協会(☎0848・67・5877)

#### 点訳ボランティア養成講座

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

とき 5月19日(土)～10月6日(土)の土曜日(全20回)13時30分～15時30分  
 ところ サン・シープラザ4階  
 内容 点字やパソコン点訳の基礎学習・操作方法の習得  
 定員 10人(申し込み先着順)  
 受講料 1,100円(資料代・保険料)  
 申し込み 5月16日(水)まで

にボランティア・市民活動サ  
ポートセンター(☎0848・  
67・9339)へ

### ボランティア交流会in本郷

とき 6月9日(土)13時～15時

ところ 本郷生涯学習センター

テーマ 「健康寿命をゲットしよう」

申し込み 5月31日(木)まで

にボランティア・市民活動サ  
ポートセンター(☎0848・  
67・9339)へ

### 危険物取扱者試験

とき・ところ ①6月17日(日)  
広島市②7月1日(日)福山  
市・三次市③7月8日(日)三  
原市・呉市

申請期間 ①5月7日(月)～14  
日(月)②③5月14日(月)～21  
日(月)

※電子申請は①5月4日(金)～  
11日(金)②③  
5月11日(金)  
～18日(金)。

### ●試験準備講習会

とき 5月22日(火)9時30分～  
16時30分

ところ 消防本部(宮浦一丁目)

### ●保安講習

とき 7月10日(火)9時30分～  
16時30分



## 募集

ところ 消防本部(宮浦一丁目)  
申請期間 5月7日(月)～18日(金)  
※いずれも申請書は消防本部、  
各分署・出張所に用意。

問い合わせ先 消防本部予防課  
(☎0848・64・5927)

### 三原やっさ祭りの踊りチーム

とき 8月10日(金)18時～、11  
日(土・祝)19時～

チーム人数 10～100人

※100人を超える場合は要相談。

参加費 4,000円～2万円

※高校生以下は無料。

申し込み 5月14日(月)～6月  
15日(金)に申  
請書(提出先に  
用意)を実行委  
員会(☎084  
8・62・615  
5)へ



### トライアスロンさぎ しま大会の出場者

とき 8月26日(日)10時～14時

ところ 佐木島(鷺浦町)

部門 ①個人の部Ⅱスイム1.5  
km、自転車42km、ラン10km②  
チームリレーの部Ⅱ3種目を  
3人でリレー

資格 16歳以上で、トライアス  
ロン出場実績または同等の力  
量がある人

※65歳以上の人は診断書が必要。

定員 ①400人②40チーム

参加費 ①15,000円  
②36,000円

申し込み 5月31日(木)(必着)

までに、申込書・誓約書(提出  
先に用意)を実行委員会(☎0  
848・64・7219)へ

### 非常勤 婦人相談員

任用期間 6月～来年3月末

報酬(日額) 6,760円

勤務日数・時間 週5日、1日  
5時間50分

業務内容 DV被害者の相談・  
指導など

応募資格 必要な識見のある人

募集人数 1人

申し込み 5月15日(火)までに  
履歴書を社会福祉課(☎08  
48・67・6058)へ

### 農地利用最適化推進委員

任用期間 7月～平成32年7月

内容 大和地域での農地利用最  
適化の推進

応募資格 必要な識見のある人

募集人数 1人

申し込み 5月25日(金)までに

推薦書・申請書(提出先・各支  
所・市ホームページに用意)を  
農業委員会事務局(☎084  
8・67・6144)へ

### 入札参加資格審査の追加申請

対象 平成30年度の建設工事と  
測量・建設コンサルタント等  
業務

申請期間 7日(月)～11日(金)

申請方法 電子申請か書面申請

※電子申請の添付書類の提出は  
18日(金)まで。

問い合わせ先 契約課(☎08  
48・67・6093)

### 市営住宅の入居者

申込期間 5月21日(月)～6月  
1日(金)

申込場所 三原市営住宅管理グ  
ループ(宮浦四丁目)

※詳しくは三原市営住宅管理グ  
ループのホームページ、また  
は5月21日(月)  
から申込場所・住  
宅対策課・市民  
課・各支所で配布  
する資料で確認  
してください。



問い合わせ先 三原市営住宅管  
理グループ(☎0848・62・  
1800)

## 生涯学習講座

各講座とも申し込み先着順です。受け付けは7日(月)10時からです。

講座名	とき	対象	定員	参加費	申込期限	ところ・申し込み先
軽やかに歩きましょう アロマ膝ケアトリートメント	15日(火) 10時～11時30分	大人	12人	1,200円	11日(金)まで	船木コミュニティセンター (☎0848・86・6731)
こころと体に効くアロマテラピー作り～アロマテラピーで体と心の健康維持～	16日(水) 10時～11時30分	大人	12人	700円	11日(金)まで	糸崎コミュニティセンター (☎0848・62・6799)
初夏のスイーツ作り～フルーツ大福とボンボンゼリー～	26日(土)9時30分～ 12時30分	大人	16人	1,700円	23日(水)まで	中之町コミュニティセンター (☎0848・64・4099)

## 図書館アラカルト

休館日 中央図書館＝3日(木)～5日(土)  
本郷・久井・大和図書館＝毎週火曜日、3日(木)～5日(土)

## 中央図書館 (☎0848・62・3225)

- ねむの木 おはなしのひろば  
とき 19日(土)10時30分～11時30分
- ぼけっといっぱいのおはなし会  
とき 10日(木)11時～11時30分
- 虹の会 絵本のよみかたり  
とき 12日(土)・26日(土)14時～14時30分
- 虹の会 0歳からのよみかたり  
とき 18日(金)10時30分～11時、11時15分～11時45分
- 読書会  
とき 28日(月)13時30分～15時  
内容 課題本『<sup>ひぐらしのき</sup>蝸ノ記』(葉室 麟/著)を読み解く

## 本郷図書館 (☎0848・85・0703)

- おはなし会  
とき 24日(木)10時30分～11時

## ほんごう子ども図書館 (☎0848・86・6066)

- おはなし会  
とき 1日(火)10時30分～11時、12日(土)・26日(土)14時～15時

## 久井図書館 (☎0847・32・7138)

- おはなし会  
とき 26日(土)13時30分～14時

## 大和図書館 (☎0847・33・1115)

- 絵本とおはなしの時間  
とき 5日を除く土曜日10時30分～11時、6日(日)14時～14時30分

## おすすめ本

## 『黒猫の小夜曲(セレナーデ)』

ちねん みきと  
知念 実希人/著

この世に未練を残した魂を救うため、地上へ降り立った死神のクロ。黒猫の姿になって魂を救っていくにつれ、ある製薬会社で起きた事件の真相へと近づいていく。『優しい死神の飼い方』に続く、ハートフルミステリー第2弾。

## 『聴導犬のなみだ 良きパートナーとの感動の物語』

野中 圭一郎/著



耳の聞こえない人の生活をサポートする聴導犬。訓練の結果、聴導犬になれなかった「あづね」。ユーザーとお別れした「あみ」。聴導犬と訓練士、ユーザー、それぞれの絆を描いた物語です。

## 『コリスくんのかみひこうき』 刀根さとえ/作

1人で紙飛行機を作るのが好きなコリス君。ある日、強い風が吹いて、大事な紙飛行機が飛ばされてしまいました。コリス君の冒険が始まります。





### 男性の料理教室

**とき** 25日(金)10時～13時  
**ところ** サン・シープラザ3階  
**対象** 65歳以上で1人暮らし、または介護中の男性  
**定員** 30人(申し込み先着順)  
**参加費** 250円  
**用意する物** エプロン、三角巾  
**申し込み** 18日(金)までに社会福祉協議会(☎0848・63・0570)へ

**運動機器の利用講習**

**とき** 11日(金)13時30分～15時30分  
**ところ** 本郷福祉センター  
**対象** 要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の老人



**定員** 10人(申し込み先着順)  
**申し込み先** 高齢者福祉課(☎0848・67・6055)  
**薬局で糖尿病リスク測定ができます**

市内の薬局で血糖値の簡易測定ができます。糖尿病の予防・早期発見につなげましょう。

通年実施(来年3月末まで)	問い合わせ先
あゆみ薬局	0847・32・7700
センター薬局	0848・64・8079
センター薬局日赤前店	0848・81・0577
玉浦薬局	0848・63・2115
ときわ薬局	0848・62・2953
ときわ薬局宮沖店	0848・67・4774
ほのか薬局	0848・81・0585
佐藤薬局	0848・64・5780

期間限定実施(6～7月)	問い合わせ先
ありす薬局糸崎店	0848・62・4448
シマダ薬局	0848・64・5689
多森薬局	0848・63・7676
プラザ薬局	0848・62・7228
グループ薬局頼兼店	0848・61・5322
なの花薬局本町えびす店	0848・60・1318

**対象** 師による結果説明と指導  
 特定健康診査を受診して

いない人  
**料金** 無料  
**問い合わせ先** 保健福祉課(☎0848・67・6053)

### 熱中症に注意を

湿度や気温の高い日が続き、熱中症で病院へ搬送される人が増える時期になります。

こまめに水分を取る、冷房や扇風機を使う、外出するときは帽子をかぶるなど、熱中症にならないように注意しましょう。

### 2018歯一モニーフェアinみはら

**とき** 6月2日(土)13時30分～16時

**ところ** サン・シープラザ3階

**内容** 歯科相談、歯磨き指導、むし歯予防図画・ポスターコンクール入賞作品の表彰、歯に良い料理の展示・試食など



### ●歯科健康診査

**対象** 2歳児(平成27年7月1日～平成28年6月30日生ま



## こんにちは 保健師です プラス10分があなたを変える!

現代社会では全ての年代で身体活動量が不足しているといわれています。身体活動量の不足は、WHO(世界保健機関)が挙げる死亡因子の中で、喫煙、高血圧に次ぐ第3位となっています。

仕事や通勤の合間の「スキマ時間」を利用すれば、体を動かす時間は作れます。ラジオ体操をする、遠回りして帰宅するなど、今よりもあと10分、体を動かすことを意識してみましよう。10分間の身体活動は、歩数にすると約1000～1500歩に相当し、毎日続けられ1週間で約1時間の運動量を確保したことになります。この積み重ねが善玉コレステロールの増加、血糖値・血圧の低下、肥満の防止につながり、メタボリック症候群や認知症、うつ病を予防するといわれています。

市内では、運動普及リーダーの皆さんが四季折々の自然や三原の名所を散策できるウォーキング大会を開催しています。ご自身の健康づくりのためにも、ぜひ参加してください。

三原市保健師 川本亜依

### いろいろなんでも相談

**とき** 15日(火)13時30分～15時30分

**ところ** 本郷保健福祉センター  
**内容** 精神保健福祉士による相談  
**定員** 2人(申し込み先着順)

**料金** 無料

**申し込み** 11日

(金)までに本郷保健福祉センター(☎0848・86・360)へ



### 野外で活動するときは マダニに注意を

マダニにかまれると、重大な感染症にかかることがあります。山や草むらなどでは長袖の上着、手袋、長靴などを着用し、肌の露出を少なくしましょう。



お問い合わせ先 県東部保健所  
(☎0848・25・4640)

### ウォーキングのまち推進事業提案団体を募集

健康増進を目的に、ウォーキングイベントを実施する団体にウォーキングコースの整備運営に必要な活動費を補助します。ウォーキングで三原のまちを元気にしましょう。

対象 市民活動団体や住民組織など

申し込み 5月31日(木)までに保健福祉課  
(☎0848・67・6053)  
へ



## 子育て 応援



### 連休の小児科救急当番医院

とき・ところ ①3日(木)8時

30分～17時30分・三原市医師会休日夜間急患診療所(宮浦

一丁目)(☎0848・67・70

40)②4日(金)9時～12時、

13時～16時30分・三原赤十字

病院(東町二丁目)(☎084

8・64・811)③5日(土)

9時～12時、14時～16時・わ

きた小児科(宮浦六丁目)(☎

0848・67・7999)④6

日(日)9時～12時、14時～16

時30分・興生総合病院(円一町

二丁目)(☎0848・63・55

00)

### 児童手当の現況届はオンラインで

マイナンバーカードがあれば、児童手当の現況届をオンラインで行うことができます。  
※カードの申請方法など詳しく

は市ホームページで確認してください。

お問い合わせ先 子育て支援課

(☎0848・67・6045)

### 離乳食教室

とき 11日(金)①10時～10時40分②11時～11時40分

ところ サン・シープラザ3階

内容 離乳食の進め方、試食など

対象 ①4～6カ月児②7～9

カ月児の保護者

定員 各20人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申し込み 2日(水)までに保健

福祉課(☎0848・67・60

61)へ

### 子育て世代包括支援センターすくすく

すくすくは子育て世代の悩みを解決する身近な相談窓口です。

●母乳相談

とき 9日(水)・23日(水)10時～

12時、13時～15時のうち1時間

ところ サン・シープラザ3階

内容 産前・産後の乳房ケアの話、卒乳の相談など

対象 出産前後の人

定員 各4人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 相談日の前日まで

### ●ハッピーランド

とき 10日(木)・17日(木)10時

～11時45分、13時～14時45分

ところ サン・シープラザ4階

内容 子育ての相談、親子遊びの紹介など

対象 おおむね2歳までの子と

保護者

※希望者は直接、会場へ。

●産後セルフケア教室

とき 16日(水)10時～12時

ところ サン・シープラザ4階

内容 セルフケア方法の紹介など

対象 産後5カ月までの人

定員 5人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 15日(火)まで

●マタニティスクール

とき 17日(木)10時～12時

ところ サン・シープラザ3階

内容 妊娠中や出産についての話

対象 妊娠5カ月以降の人

定員 15人(申し込み先着順)

用意する物 母子健康手帳

申込期限 16日(水)まで

申し込み・問い合わせ先 すく

すく(☎0848・67・6217)

### 子育て支援センターでの相談

とき・ところ 10日(木)・あんず

認定こども園、18日(金)・本

郷ひまわり保育所、22日(火)・

さんさんまりん保育園、31日(木)・久井認定こども園  
※受け付けは10時～11時。

内容 身体測定、育児・栄養・歯科相談、遊びの広場

対象 乳幼児と保護者

用意する物 母子健康手帳

※希望者は直接、会場へ。

お問い合わせ先 保健福祉課(☎

0848・67・6061)

### 母子保健推進委員さんと遊ぼう

●ぴよぴよクラブ

とき 18日(金)9時40分～11時

ところ 久井保健福祉センター

内容 泥遊び

対象 未就園児と保護者

※希望者は直接、会場へ。

問い合わせ先 久井保健福祉セ

ンター(☎0847・32・85

51)

●ベビースタイル

とき 24日(木)10時30分～11時

40分

ところ サン・シープラザ4階

内容 ふれあい遊びなど

対象 7～11カ月の子と保護者

用意する物 バスタオル

※希望者は直接、会場へ。

お問い合わせ先 保健福祉課(☎

0848・67・6061)



新聞購読の中途解約を申し出ると  
景品の返還を求められた

《相談内容》

4年前に新聞購読の勧誘を受けた。勧誘がしつこかったので、商品券を受け取り、4年後からの購読契約を結んだ。

今月から購読が始まったが、入院することになったので販売店に中途解約を申し込むと、「景品として渡した商品券を返さないと解約には応じない」と言われた。どうしたらよいか。

(60代、女性)

《アドバイス》

新聞購読など期間の定めのある契約は、消費者側にも守る義務があるため、一方的な理由では解約できません。販売店との話し合いによって解約条件を決めることになります。

景品の上限額は、新聞公正取引協議会が「新聞業における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」で定めています。しかし、消費者が上限額を超える景品に誘引されて契約を結んだとしても、直ちにその契約の効果が否定されるわけではありません。

新聞購読の契約では、中途解約の申し出や解約時の高額な景品の返還を巡り、販売店とトラブルになる事例が少なくありません。さ

さまざまな理由から購読が難しくなる可能性もあるため、契約は先を見通すことができる期間でしましょう。また、景品につられて安易に契約しないようにしましょう。  
不当な勧誘を受けたり、不本意な契約を結んでしまったりしたときは、すぐに消費生活センターに相談してください。



消費生活講演会

入場料 無料

とき 21日(月)10時~11時30分  
ところ リージョンプラザ  
演題 知れば安心! はっきり「いけん!」と言える  
消費者トラブル講座  
講師 落語家 林家染二さん  
※希望者は直接、会場へ。  
問い合わせ先 商工振興課  
(☎0848・67・6072)



人権標語

(中学3年生の作品)

守りたい 君の笑顔と その人権

児童館へおいでよ！

申し込み先 児童館(☎☎兼用0848・67・1123)

赤ちゃん集まれ

とき 22日(火)  
10時30分~12時  
内容 助産師による育児相談など  
対象 保護者と  
2~10カ月児  
定員 13組  
用意する物 バスタオル

親子ストレッチ

とき 16日(水)  
①10時~10時45分  
②11時~11時45分  
対象 保護者と①0歳児  
②1~5歳児  
定員 各30組

ママチャレンジ

とき 6月7日(木)  
10時30分~11時45分  
ところ 市民福祉会館5階  
内容 アスリートウオーキング講座  
対象 18歳未満の子の母親  
定員 20人  
参加費 無料 ※託児あり。  
用意する物 運動靴

わいわいひろば

とき 15日(火)  
10時30分~11時30分  
内容 布絵本の読み語りなど  
対象 保護者と  
0~5歳児  
定員 30組  
参加費 50円



リトミックランド(音楽表現)

とき 18日(金)  
①10時30分~11時  
②11時15分~11時45分  
対象 保護者と①1歳児  
②2~5歳児  
定員 各15組



親子でつくろう

とき ①24日(木)②25日(金)  
10時30分~11時30分  
内容 スタンプ遊び  
対象 保護者と①0~1歳児  
②2~5歳児  
定員 各20組 参加費 100円

※いずれも申し込み先着順です。申し込み受け付けは5日(土)10時からです。  
※開館時間は10時~18時です。月曜日は休館日です。

# くらしの無料相談窓口

相談日などは変更する場合があります。事前に確認してください。

	相談の種類	と き	と ころ	申し込み・問い合わせ先	
法律・生活	弁護士法律相談	18日(金)※要予約。受け付けは7日(月) 8時30分から。	13時～16時	中央公民館	生活環境課 (☎0848・67・6178)
		9日(水)・23日(水)※いずれも要予約。利用には収入などの条件があります。	10時～16時	広島地方裁判所尾道支部(尾道市新浜)	広島弁護士会尾道地区会 (☎0848・22・4237)
	無料法律相談	11日(金)	13時30分～16時	しまなみ交流館(尾道市東御所町)	広島地方裁判所尾道支部 (☎0848・22・5285)
	司法書士法律相談	祝日を除く月～金曜日	12時～15時	電話相談 広島相談センター	(☎082・511・7196)
	法的トラブルの解決法・窓口の案内	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 法テラス広島	(☎050・3383・5483)
	交通事故・民事・家事相談	祝日を除く月～金曜日	9時～17時	電話相談 県生活センター	(☎082・223・8811)
			9時15分～16時	電話相談 県東部地域県民相談室	(☎084・931・5522)
	暴力団関係相談	祝日を除く月～金曜日	9時30分～16時	電話相談 暴力追放広島県民会議	(☎082・228・5050)
	消費生活相談	祝日を除く月～金曜日	9時～12時、13時～16時	市役所本庁5階 ※電話相談可。	消費生活センター (☎0848・67・6410)
	消費生活巡回相談	祝日を除く金曜日 ※要予約。	14時～16時	本郷・久井・大和支所	
	登記相談	16日(水)	13時～16時	市役所本庁1階 登記証明コーナー	広島法務局尾道支局 (☎0848・23・2882)
	自立サポート相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	サン・シープラザ4階	自立相談支援センターみはら (☎0848・67・4568)
	障害者なんでも相談	16日(水)※要予約。 23日(水)※要予約。 5月11日(金)・6月1日(金) ※要予約。	14時～16時	本郷福祉センター	障害者生活支援センター (☎0848・63・3319 ☎0848・63・3359)
			10時～12時	久井保健福祉センター	
				大和保健福祉センター	
	成年後見専門相談	10日(木)※要予約。	14時～16時	サン・シープラザ3階	
	心配ごと相談	祝日を除く金曜日 9日(水)・23日(水) 2日(水)・16日(水) 18日(金) 11日(金)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会・各地域センター (☎0848・63・0570)
				本郷福祉センター	(☎0848・86・3607)
			9時～12時	久井保健福祉センター	(☎0847・32・7101)
				大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)
大和保健福祉センター				(☎0847・34・1214)	
不動産相談	18日(金)	10時～15時	サン・シープラザ4階		
戦没者遺族相談	17日(木)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)	
行政相談	21日(月)				
教育・子育て	学校生活・勉強などの悩み相談	祝日を除く月～土曜日	9時～17時45分(土曜日は8時30分～17時15分)	リージョンプラザ2階 ※電話相談も可。	三原ふれあい相談室 (☎0848・64・7201)
	学校生活の悩み・体罰などの相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 三原子どもサポートダイヤル	(☎0848・67・6173) ※時間外は留守番電話で対応。
	療育・教育相談	7日(月)・28日(月)	13時～16時	サン・シープラザ3階	社会福祉協議会 (☎0848・63・0570)
	児童虐待通告窓口	毎日	24時間	電話相談 保健福祉課	(☎0848・67・6088)
健康	アレルギー疾患相談	15日(火)※要予約。	13時30分～15時30分	県東部保健所(尾道市古浜町)	県東部保健所 (☎0848・25・4641)
人権	人権相談	祝日を除く火・水・金曜日	10時～16時	サン・シープラザ3・4階	人権推進課 (☎0848・67・6044)
			5月10日(木)・6月1日(金)		
		祝日を除く月・木曜日	10時～16時	市役所本庁4階	
	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時	人権文化センター	(☎0848・66・1111)	
		8時30分～17時15分	本郷人権文化センター	(☎0848・86・3333)	
			大和人権文化センター	(☎0847・33・1308)	
女性の人権相談	祝日を除く月～金曜日	8時30分～17時15分	電話相談 法務局常設電話相談所	(☎0570・003・110)	
電話相談 女性の人権ホットライン			(☎0570・070・810)		
電話相談 子どもの人権110番			(☎0120・007・110)		
子どもの人権相談					
女性相談		9時30分～16時	サン・シープラザ3階	女性相談室 (☎0848・61・0122)	
水防・災害対策本部専用電話			(☎0848・67・6868 ☎0848・67・6164)		

夜空に打ち上がる花火と湖面に映るもう一つの花火、そして満開の桜。夜の白竜湖畔は華やかに彩られました(4/7 第4回白竜湖花火inだいわ 白竜湖スポーツ村公園)



▲何十通りもの打ち方で叩かれる太鼓とチャンギリの音、軽快な掛け声。威勢のいい獅子舞も披露されました(3/24 能地春祭の獅子太鼓 幸崎能地)



▲「姿勢よく歩いて健康と美しさを手に入れよう」。市民の皆さんがデューク更家さんからレッスンを受けました(3/24 デューク更家さんによる健康講座&ウォーキング講座 南小学校)



▼わが町の自慢筆影山の登山道をきれいに。参加者のごみを拾い集めながら登山しました(4/14 筆影山ウォーキング&クリーンキャンペーン 筆影山登山道)

▶久井小・中学校の合同入学式。中学1年生と小学1年生が手をつないで退場しました。(4/9 入学式 久井小・中学校)





# みはら再発見 わたしのまちのふるさと大使

市の情報発信や産業・観光などの振興のため、市にゆかりのある14人と1組に「三原市ふるさと大使」を委嘱しています。

最終ページでは、三原市ふるさと大使の皆さんの三原の好きなおところや思い出などを紹介します。

観光課 ☎0848・67・6015

平成30(2018)年5月号  
第158号 毎月1日発行  
編集・発行／三原市秘書広報課

〒723-8601 広島県三原市港町三丁目5番1号  
秘書広報課 ☎0848・67・6007  
市ホームページ <http://www.city.mihara.hiroshima.jp/>

再生紙と大豆インクを使用しています。  
点字版や録音テープ・CDも発行しています。問い合わせは秘書広報課へ。

「故郷」と聞いて思い浮かぶ場所を教えてください。  
「生まれ育った大和町です。春は桜に菜の花、レンゲ、オオイヌフグリがあちこちで咲き、新緑の季節には大地からパワーをいっぱいもらいます。夏は太陽の日差しがさんさんと降り注ぎ、下校時刻に突如の夕立。何度、校舎で待たされたことでしょうか。秋は黄金色の稲穂が風に揺れ、冬は霜柱をザクザク踏みながら学校へ。あの景色と思い出の全てが私の故郷そのものです」

「故郷を離れてみて感じたことは。  
「東京に住んで25年。いまだに東京暮らしがしっくりきません。故郷を好きな気持ち年々大きくなっています」  
「ふるさと大使としてどんな活動をしていきたいですか。  
「三原を多くの人に知ってもらう活動はもちろんのこと、故郷の皆さまに『講談』の面白さ、楽しさを生で味わっていただきたいと思っています。今も昔も変わることはない人の心が描かれた講談をたくさんの人にお届けしたいです」



ひゅうが 日向ひまわりさん  
講師

大和町荻原出身。平成6年、2代目神田山陽に入門し、講師となる。平成20年に真打ちに昇進。東京都内の寄席をはじめ、全国各地で高座に上がる。大きな会場だけでなく、公民館や集会所など地域に密着した小規模な会場での高座も大切にしている。

家族、友達、大自然、思い出  
ふるさとには宝物がいっぱい！  
日向ひまわり



▲母校の旧神田小学校。現在は地元企業が社屋として活用しています



## 私の好きな風景

.....  
母校の小学校の校庭や裏山など、観光名所ではなく、身近な場所が私の好きな場所です。高校卒業と同時に東京へ出たので、心に浮かぶのは大和町のいろいろな風景です。

三原市の人口(3月31日現在)	
※外国人住民を含む。	
※( )内は前年同月との比較。	
世帯数	43,780 世帯 (-225)
人口	95,053 人 (-1,307)
男	45,493 人 (-692)
女	49,560 人 (-615)
人口移動の詳細については 広島県 人口移動 月報 で 検索	

税などの納期(普通徴収)	
○軽自動車税	
○県税の自動車税	
納期限	31日(木)まで
夜間収納窓口(19時まで)	
	3日を除く木曜日
航空機の騒音測定結果(3月分)(Lden)	
▶正広局(本郷町善入寺正広)	=51.0
▶本郷局(本郷町船木川西上)	=53.5

あ・と・が・き  
今年のは桜は全国的に例年より早く開花したそうです。厳しかった冬の寒さで、花芽を目覚めさせる「休眠打破」が順調に進んだせいとか▼花といえば「返り咲く」という言葉。広辞苑によれば「花の咲く季節を過ぎて、再び咲くこと。転じて「いったん衰えたものが再び栄える」とも▼私事ですが、4月の異動で再び広報みはらに携わるようになりました。久しぶりで少々戸惑いも。桜のようにきれいに咲けなくても、せめて休眠は打破せねば(S)